

精華町ふるさと案内人だより

「ふるさと案内人の会」に所属して

大喜多智恵子(北稲八間)

発足当初よりメンバーのひとりとして、みんなに支えられながら今日に至っている。

この土地で生まれ育ち自転車で遊びまわっていた経験から、何かの役に立つかも知れないと、当初は軽い気持ちでいた。しかし、精華町も、知れば知るほど広くて底知れぬ奥深さを秘めた町であったことに気づいた。この歳になるまで、浅い知識で我が町を視ていたのかと驚きで



この会が今、最も力を入れているのは、年2回行う『ふるさと発見の旅』である。

コースの選定から、案内人の活躍するべき箇所の資料集め、一回の旅が終わると直ぐ次回の準備に取りかかる。めまぐるしく大変なように思われるが、出来ない者にはそれなりに、多くを強要されることはなく、誰もとがめない。くつついてよちよち歩きでも許される。これが、この会の財産かも知れない。また、続いて加入された人たちの発想や活躍で、新風が流れ、更に充実した魅力ある活動になってきた。

コースが決まれば何度か現場に足を運び、検証し資料を確かなものにする。この作業がまた楽しみのひとつである。田畑を前方に抱え、里山を背にあちこちに連なる集落、当たり前の暮らしが、なるほどそうだったのかと納得する場面に何度か出会う。

曲がりくねった細い道、田んぼを潤す水の確保、今まで気にも止めなかった古ぼけた道標、ひかえめに道ばたでほほえみかける石仏、誰がどんな想いでお祀りしたのだろうと先人たちに想いを馳せる。本棚にずしりと収まっていた『精華町史』も久しぶりに手にして開いて見る。いくつかある誇るべき文化財にも興味がわくようになった。

この会の魅力について、あえて付け加えるとしたら、誰かの合図で突然「茶会」(?)が始まることである。お互いを理解し合い、これからの夢を語り合える楽しいひとときである。

特別、歴史に関心があったわけではないが、すばらしい仲間たちと汗をながしながら、先人の夢やロマンを追うこの活動に出会えたことに感謝している。

次回は11月10日に計画されている精華町の最高峰『嶽山』に抱かれた東畑集落への旅。資料収集活動に入っている。自分の幼かった頃と重ねながら山間部の暮らしのふしぎに興味津々である。

祝園駅周辺の清掃ボランティア募集

毎年10月第3土曜日は「シルバーの日」です。京都府内のシルバー人材センターはこの日を中心に社会奉仕や広報活動を行い、シルバー制度の定着を図っています。精華町シルバー人材センターでは10月9日の朝、祝園駅周辺で清掃の奉仕活動を行います。ボランティア参加を希望される会員は事務局までご連絡をお願いいたします。

日	時	平成21年10月9日(金)午前9時30分～午前10時30分
集 合 場 所		祝園駅西口奈良交通案内所前
活 動 内 容		連絡通路の清掃、駅周辺の空き缶、ペットボトルの回収
参 加 申 込		10月7日(水)までに事務局までご連絡ください。 * シルバー安全帽の着用をお願いいたします。 * 軍手は各自でご用意ください。